

令和8年6月8日

領事メール

イラン情勢の緊迫化に伴う注意喚起

1 6月7日（現地時間）、イラン政府は、4月7日の暫定停戦合意以降初めて、イスラエルを攻撃した旨発表しました。これに対し、イスラエル国防軍は、8日（現地時間）にイランを攻撃した旨発表しました。また、同日未明（現地時間）、サウジアラビア国防省は、一時的にアルカルジ（リヤド南方約100キロに位置する都市）に早期警戒警報を発令しました（現在、警報は解除されています）。

2 イラン・イスラエル間の攻撃の応酬を受け、引続き中東地域の情勢は予断を許しません。今後の情勢次第で、空域の閉鎖、航空便の欠航・遅延等が予告なく発生する可能性にも注意してください。

3 在留邦人の皆様におかれましては、引き続き、

- － 米国関連施設、軍事関連施設、石油関連施設等、攻撃の対象となる可能性のある施設には近づかず、写真撮影を厳に慎む
- － ミサイル・ドローン、着弾状況等の写真撮影、SNSへの投稿・共有を行わない
- － 信頼できる公式の情報源からの最新情報を確認するなどして、ご自身の安全確保に努めてください。

今後予想されるサウジアラビアに対する攻撃により、万が一、被害に遭われた場合や邦人の被害情報に接した場合には、大使館まですぐにお知らせください。

（問い合わせ先）

在サウジアラビア日本国大使館領事班

TEL：011-488-1100

FAX：011-488-0189

E-mail：consular-sec@rd.mofa.go.jp

ホームページ： https://www.ksa.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

※「たびレジ」登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下のURLから停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>